

人文研紀要

第17号～第18号(1993年)

◆第17号—1993年(1993年9月発行 A5版289頁)

| | |
|---|--------|
| 日本におけるヌーヴォー・ロマンの研究(2) —1970年代— | 鈴木 重生 |
| 「女性的エクリチュール」論争について | 小野 ゆり子 |
| 『パタソン』とイデオロギー | 江田 孝臣 |
| 『楡の木陰の欲望』 —情念(「母なるもの」)の弁証学と父系文明への挑戦— | 長田 光展 |
| ウィリアム・ワーズワスの詩論 —アーキタイプを基軸とした〈喪失〉→〈変容〉→〈奪還〉の回想の論理— | 井上 美沙子 |
| ハーディ第2詩集『過去と現在の詩』について | 森松 健介 |
| チャールズ・ラムのシェイクスピア批評 | 上坪 正徳 |
| 〈世紀末の悪鬼〉というもの —ボスの幻視, マネの裸眼— —『地上の楽園』から『フォーリー・ベルジェールのバー』へ— | 小山田 義文 |
| 萩原朔太郎考察 —初期詩篇— | 中川 敏 |

◆第18号—1993年(1993年9月発行 A5版239頁)

| | |
|--|-------|
| 身体と肢体 —パスカルとルソーの類比的考察のためのエスキース— | 永見 文雄 |
| 非言語行動研究に関する一考察 —その異文化比較研究と発達研究の可能性— | 山口 真美 |
| 中国における日本語教育 | 許 麗 |
| 現状の中でのあるコミュニカティヴ・アプローチへの試みと課題 | 古本 耕三 |
| 岩手県におけるエジコの衰退過程 —第二次世界大戦後の地域保健活動資料を中心に— | 竹村 祥子 |
| 『明心宝鑑』雑考 付—引書・人名索引稿 | 船木 勝馬 |
| 『元史』「兵志」の構成について | 蓮見 節 |
| 日本軍毒ガス作戦日誌初稿補遺 — —一九三七, 三九, 四〇年— | 斎藤 道彦 |
| 中世アイルランドの女性(中) —結婚制度を通して— | 盛 節子 |